

第47回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 運営委員会議事録

日 時：平成27年10月24日（土）12：20～12：50
会 場：大手町サンケイプラザ 3階 （303+304会議室）
出席者： 144名
委任状： 17通
欠席者： 49名

議題へはいる前に逝去された光藤和明先生、西裕太郎先生へ黙とうを捧げた。

議 題：1) 第47回地方会会長挨拶
会 長 小山 豊（東京蒲田病院）

2) 新運営委員紹介（7名）

【報告】

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ① 渋井 敬志 豊島病院 | ② 小宮山 浩大 都立広尾病院 |
| ③ 米津 太志 亀田総合病院 | ④ 杉浦 広隆 新潟医療センター |
| ⑤ 大野 洋平 東海大学 | ⑥ 水村 泰祐 河北総合病院心臓病センター |
| ⑦ 柚本 和彦 横浜労災病院 | |

香川昇先生、長嶋淳三先生、平松慎右先生、加納 寛先生、蔵田健先生、
鶴見由起夫先生、運営委員辞退のご連絡が報告され承認した。
高木一生先生は九州へ異動された。

3) 第48回地方会について

【報告】

第48回会長 尾畑純栄先生（山梨大学）より報告があった。
会期は2016年5月7日（土）、大手町サンケイプラザにて開催予定である。

4) 第49回地方会について

【報告】

第49回会長 上妻 謙先生（帝京大学）にかわり興野先生より報告があった。
会期は2016年10月14日（金）～15日（土）、大手町サンケイプラザにて開催予定である。

5) 第46回地方会会計報告

【報告】

第46回会長 神田順二先生（国保旭中央病院）欠席のため代わって中村支部長より報告し承認された。

6) 運営委員推薦について（14名）

【報告】

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ① 増田 尚己 上尾中央総合病院 | ⑧ 田邊 康宏 聖マリアンナ医科大学 |
| ② 庭前 野菊 前橋赤十字病院 | ⑨ 北原 秀喜 千葉大学医学部附属病院 |
| ③ 小松 孝昭 獨協医科大学越谷病院 | ⑩ 岩田 曜 千葉県循環器病センター |
| ④ 田口 功 獨協医科大学越谷病院 | ⑪ 中野 雅嗣 総合東京病院 |
| ⑤ 田口 哲也 深谷赤十字病院 | ⑫ 三橋 弘嗣 聖路加国際病院心血管センター |
| ⑥ 小泉 智三 水戸医療センター | ⑬ 土田 圭一 新潟市民病院 |
| ⑦ 鈴木 健之 東京都済生会中央病院 | ⑭ 塚原 健吾 横浜市立大学付属市民総合医療センター |

次回開催の運営委員会へ出席いただく。

7) コメディカル研究会支援状況について

【報告】

第3回茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会に10万円を補助した。
また本江先生より CVIT 支部コメディカル部会の委員増員等について下記報告した。
本部ではコメディカル部会の組織化を進めているが、すでにコメディカル部会として

活動、議事録を作成し本部へ提出している支部もある。関東甲信越地方会ではコメディカル委員会として東京ライブ、コメディカル研究会への支援などを行っているが、各分野のコメディカルで現在は構成されていない。そのため放射線技師、臨床工学技士、看護師から各1名計3名を各都県より選出いただき新たにコメディカル部会として再編成することにした。

8) 第50回地方会会長選出

(承認)

2017年春開催の第50回会長に阿部七郎先生(獨協医科大学)に依頼することで承認された。

なお、2018年春の第52回は宮下裕介先生(長野赤十字病院)へ依頼することが併せて承認された。

9) 本部からの報告事項

(報告)

①第24回CVIT学術集会発表(地方会優秀演題推薦)について

各支部から選ばれた優秀演題の発表を臨床部門、症例報告部門で競っていただいた。東京は両部門2位であったが、初めての開催であったが大変よかった。今回の第48回地方会においても来年のために地方会優秀論文の選考を行うが、秋は臨床部門、春は症例報告部門と分けて選考することにした。

②放射線防護講習会および医療安全倫理講習会開催について

名誉専門医、専門医、認定医の更新において5年間で1回の受講が必須のため、CVIT学術集会時だけでなく地方会においても開催いただきたいと本部から要請があった。第48回より実施し、いずれも総会同様の内容のビデオが上映される。開催した場合、その地方会へ本部から5万円が補助される。

③(CVIT)地方会参加単位記載のお願い

心血管インターベンション技師更新単位として地方会への参加は10単位が認められているので、今後地方会参加証には「心血管インターベンション技師制度 資格更新単位10単位」の記載とINEについても記載するよう要請があった。

④医療事故調査制度について

本部よりすでにメール配信されているが、医療事故調査制度についての再周知が厚生労働省医政局から届いた。ホームページご覧いただくようにとのことであった。

10) その他

①東京ライブについては費用削減から1施設2カテを試みたが、削減とまではいかなかった。そのため1施設の負担を鑑み、1施設1カテに戻すことにした。

以上